

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
中津東	道路・河川	・駅裏の市道の補修について、定期的に埋めてもらえるのか、連絡しないと埋めてもらえないのか。	・道路を造った時と現在では車の大きさ、重さが違い、今のような大型車の通行に耐える構造になっていません。特にガード付近については一時停車を繰り返すため、破損が著しいと思われます。 ・通行止めができないため大きな改良は無理ですが、適時補修しています。 ・今後、中津485号線改良工事完了後、路面改良を予定しています。
中津東	道路・河川	・中央道にかかる松田大橋は通過交通が多くなったが歩道がないため、危険なので歩道の整備してほしい。	・水管橋を歩道として使用できるように改良を行なう為、協議・検討をしました。 ・平成22年度、詳細設計を行い実施に向けて検討し松田大橋の歩道設置を計画していきます。
中津東	生活安全	・市道528号線に白線と防犯灯を設置してほしい。	(防犯灯)・平成21年3月に設置工事を完了しました。 (白線)・平成21年3月に担当課の方針、対応状況を区長さんに報告しました。・下水道工事の実施状況を見てラインを設置します。
中津東	生活安全	・えびす公園付近でスピードを出す車が多いので、規制してほしい。	・平成20年度に交通規制について警察と協議しましたが、規制については協議の結果、実施困難との回答でした。 ・歩行者注意の注意看板を設置しました。
中津西	福祉・医療	・国民健康保険料の算定には、固定資産に応じる部分があるが、保険料と固定資産の関係が納得できない。	・国保運営協議会において20年度保険料率を協議し、資産割を含めた4方式(所得割、均等割、平等割)の料率を決定しました。 ・医療分の資産割は前年比9.5%減(35%⇒25.5%)、新たに賦課される後期高齢者支援金分(4.9%)を含めても30.4%となり、資産割として賦課される保険料を4.6%引き下げました。 ・介護にかかる保険料率は据え置き(資産割6.84%)しました。 ・保険料率を協議する国保運営協議会において、経済情勢などを踏まえ毎年見直しを行います。
中津西	生活安全	・上宿のバス停に信号を設置してほしい。	警察と協議をした結果、下記の理由により設置困難です。 ・現状では交差点形状(国道に対する市道の取り付け角度、勾配)が悪い。 ・交差点内にバス停がある。
中津西	子育て支援	・中津川市の子育ての指針が見えない。 ・各部署の連携、お母さんに家庭教育学級を進めてほしい。 ・妊娠期のお母さんたちから親の学びの場を市として統一的に進めてほしい。	市長公約「子育て支援を充実します」に基づき推進しています。 ・中津川市次世代育成支援対策行動計画を推進しています。 ・中津川市ホームページに「すくすくわくわく子育てサイト」を開設し、子育て支援に関する情報提供を行っています。結婚・出産・育児・教育・働く場という、5つのステージにおける施策を連続的、サイクル的に推進し、乳幼児から児童まで切れ目のない子育て支援を進めます。

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
中津西	その他	一昨年は回覧板での懇談会開催周知が行われたが、今年はなくわからなかった。もっと分かりやすく周知してほしい。	・平成21年度から開催方法を変更し、ブロック分けによる開催とし、その周知についてもブロック単位で地区毎の方法により行っています。
中津西	福祉・医療	高齢者の一人暮らしや老人だけの世帯があり、ふれあいサロンのようなものが出来るとよい。	・現在、西在宅支援センターにおいて、週に1回、集中型一般高齢者介護予防事業「あんきなくらぶ」を展開しており、回数を増やす事を視野に入れながら検討しています。 ・また各地区で、予防事業が展開していただけるように、介護予防サポーター養成講座を毎年開催しており、講座に参加いただけるように、民生委員さんに声をかけたり、広報・ホームページなどでもお知らせしています。 ・在宅介護支援センター相談協力員との懇話会を開催して、地域の現状把握に努めており、何か問題があがってきたときには、対応が出来るようにしています。
中津南	子育て支援	・場所、指導員不足で困っているのので、場所、指導員を確保する方法を教えてください。	・平成20年9月～10月にかけて、全学童保育所の実態調査を実施しました。 ・移転可能な場所を探し、平成20年3月に営林署官舎横の土地が建設可能であることがわかりました。 ・よりよい学童保育所となるよう、保護者と協議を行いながら進めていきます。
中津南	子育て支援	・来年度(平成21年4月)開設できるかのタイムリミットが迫っているのので、閉鎖にならないようにしてほしい。	・平成20年10月号「広報なかつがわ」に指導員募集の記事を掲載し、開設の目処が立つまで、学童保育所と断続的に打合せを実施しました。その結果、指導員が見つかり、21年度以降も開設することになりました。
中津南	その他	税金がどのように使われているのかは、広報でもでていません。もう少し市民に説明されていれればいいと思います。	・年に1回程度、市税の使い道について広報しています。 ・内容について、更にわかりやすく精度を高められるように担当課と連携して進めていきます。
中津南	その他	・小学校6年生まで医療費が無料になっても、もう一人産もうと思わない。 ・出会いも無く、結婚もしないので、子どもも増えない。出会いの機会を作ってほしい。	・各地区主体の「婚活パーティー」に協力し実施しました。加子母地区では平成21年11月8日に実施され、男性10名、女性5名が参加、1組のカップルが成立しました。また、阿木域区では消防団、区長会が協力して平成21年11月29日に実施され、男性22名、女性20名が参加し、2組のカップルが成立しました。 ・北商工会主催の「パーティー」の情報提供をしました。平成21年9月13日に実施され、男性28名、女性24名が参加し、10組のカップルが成立しました。 ・異性と接するときのマナーや心構え、コミュニケーション方法等のセミナーを平成21年度に岐阜県と協力して実施しました。中津川市からは9名の申込がありました。 ・引続き、地域や団体での結婚対策の取り組みを支援していきます。

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
苗木	子育て支援	・今ある施設でお金がかからないように(隣の)教員住宅を貸してほしい。(第一回女性懇談会においても同様の発言あり。)	・教員住宅には住んで見える先生がいます。また、旧恵北地区の小中学校の教員は、教員住宅希望者が多く、入居できない方は、遠距離でも市外の一般アパートを紹介しているのが現状です。 ・平成22年4月からの学童保育所分割に向け、建設可能な土地(現学童保育所前の市有地)を紹介し協議を行なっています。
苗木	道路・河川	・県道中津川山口線について、すぐにできるといわれていたがどうなっているのか。	・平成21年度継続事業として工事を行っています。県の財政状況が厳しく難しい状況ですが、進捗を早めるよう今後も要望を行っていきます。
苗木	地域振興	・新苗木コミュニティセンター建設の進み具合はどうなっているか。	・平成20年7月26日建設検討会議を開催し、苗木字岡田地内の基本的な建設位置について委員に承認していただきました。 ・平成21年1～2月に地質調査及び現況測量を実施しました。 ・機能、規模などについて建設検討会議およびまちづくり協議会と十分協議・検討した上で、取り付け道路の整備、造成、建物工事などの工程計画を策定していきます。
苗木	子育て支援	・発達支援センターでは年に1回しか受けられないので、言語療法の回数を増やしてほしい。	・指導回数については、障害の程度、発達段階や年齢等を勘案し決定しています。現在、坂下病院の協力によりスタッフを派遣を受けており、指導の必要性和効果等も考え、予算と可能な人員の範囲で実施しています。 ・今後も保護者への説明と理解を得ながら、できるだけ必要な回数は派遣元の協力を得て、確保していきたい。
坂本	教育・文教施設	・坂本小学校の児童数が増えて教室が足りない。北部から通うに遠い(1時間くらいかかる)ので、北部にもう一校学校を作ってほしい。	・将来予測も含めて検討することが必要ですが、児童数が減少傾向にあります。 ・適正化計画のなかで幼保を含めて坂本地区を総合的に検討する必要があり、H21年3月適正化の答申が出たので、あり方も考慮し適正化計画を策定していきます。
坂本	教育・文教施設	・小学校の教室が不足することはわかっていたはず。予測して対処していくことが必要。今後どのように考えているのか。(第2回女性懇談会でも同様の質問あり)	・平成20年度に適正化検討委員会を組織し小中学校の適正規模、保育園、幼稚園のあり方を諮問し平成21年3月答申を受けました。 ・早急に対策が必要なものは短期的対策を早急を実施することとし、平成21年度中に坂本小学校の保健室の増床、仮設教室の増築(特別教室)を実施しました。 ・坂本文教地区全体の計画として、幼保も含めた総合的な計画を策定します。
坂本	生活安全	・子どもの通学路(めぐりーんから下った所)に横断歩道を設置して欲しい。	・協議の結果、直線箇所での設置は可能との回答ですが歩道、待場、道路照明等の整備が必要となりますので、建設課と調整中です。

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
落合	生活安全	・信号機が直射日光(夕日)で見えづらい。	・警察署へ要望した結果、現在LEDの信号機に順次交換しており、かなりの照度があり以前より見易くなっている旨の回答をいただきました。 ・交換されていない信号機があれば、交換を要望しますので場所を教えてください。
落合	生活安全	・桃山橋交差点(ファミリーマート)が朝夕混雑するので、何とかしてほしい。	・桃山橋の一方通行規制の実施について、地元(第8区第一町内会)と協議し、一方通行規制の同意を得ました。(H21.7) ・早期の一方通行規制の実施を中津川警察署(公安委員会)へ要望しており、信号機設置の協議を継続します。
落合	道路・河川	・JRをくぐる市道の拡幅は、事故も多い箇所なので早急に出来ないか。歩道もありますが、シルバーカーやベビーカーでは道が悪く通りにくい。(第一回女性懇談会で同様の発言あり)	・歩道の損傷については、H21年度に現地調査を行いました。 ・今後、駒場の松源寺橋完了後に計画的に進めます。
落合	道路・河川	・一中の下の市民病院に行く道路がでこぼこしている。	・平成21年11月に路面補修を実施しました。 ・今後も傷んだ箇所を随時、舗装補修します。
落合	道路・河川	・新桃山橋欄干にあるオブジェが見通しを悪くしている。	・H21年度に欄干取り外しを実施しました。
落合	道路・河川	・公民館近くのゴミ置き場付近に県道の杭があり、危険。反射板設置や除去など対策をお願いします。	・県が杭を打込む処理をして対応しました。
落合	生活安全	成田碎石場跡地の空家に関する防犯対策及び、不法投棄対策について、何も隠れるものが無いと良いので、隠れるものを取り払ってほしい。	・平成21年4月17日現地状況を確認しました。 ・当該地には運送会社の配送センターができて、ひと気のある場所となり、夜間も以前よりは明るい場所となりましたので、当面は様子を見させていただきたい。
阿木	道路・河川	・国道363号線を通りますが、カーブも多く、木ももう少し切ってほしい。	・県が維持管理業務や交通安全対策で事業を進めており、平成21年度には70m施工されました。 ・H21年度以降も施設の新設や修繕を実施するように要望しました。県の財政状況が厳しく難しい状況ですが、今後も要望していきます。
阿木	地域振興	平成22年度より早く住宅建設ができないか。阿木の木を利用し建設してもらいたい。(第2回、第3回女性懇談会で同様の発言あり)	・阿木団地の実施設計務及び敷地造成工事が完了し、住宅の新築工事に着手しました。平成22年3月までにUIターン者用住宅1棟4戸長屋建てを阿木産材を中心に市内産木材を利用し2棟整備します。
阿木	地域振興	住宅入居者に市や区の土地を安く売って頂けないか。なるべく今年度中に実行願う。	・不用な公共施設は取り壊し、宅造し売却も考えます。 ・市有地の洗い出しを行い、売却や定期借地権を活用し有効活用します。
神坂	道路・河川	・住宅の出入り口の位置について、見通しの良いところに入入り口を作ってほしい。	・住宅の出入り口にカーブミラーを設置しました。

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
神坂	道路・河川	・神坂PA・スマートICの建設は可能か。	<ul style="list-style-type: none"> ・H19年度より地域特性や要綱に沿いながら建設の可能性について検討しました。H20～H21年度は交通動態調査を行い、利用形態や効果について調査を行いました。 ・H22年度以降は、地域の振興施策や問題点に重点を置きながら、計画の可能性について検討します。
神坂	道路・河川	・冬場は凍結して危険なので霧ヶ原橋～志村宅までの道路の拡幅を要望する。地すべり対策の施設修繕も要望する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地すべり対策施設修繕については、H20年度県により完了しました。道路拡幅については、凍結箇所は施工してきましたが、今後は工事費用が膨大となる為困難です。 ・H22年度は、防護柵を30m施工する予定です。
神坂	地域振興	神坂地区出身で神坂地区への定住を希望している者もいる。現状を踏まえ、神坂出身者でも入居できるよう検討してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成20年10月、神坂地区出身者であっても神坂地区への定住を希望する者が住宅に入居できるよう入居者選考基準を定め募集を行いました。
山口	教育・文教施設	・子どもと親が安心できる学童保育があるといい。	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後の子ども達の安全で健やかな居場所づくりを進めるため、地域や家庭の状況に応じた居場所のあり方を体系化し、整理する必要があるので平成21年度中にアクションプラン(仮称)の策定を行います。 ・平成21年度より、小規模学童クラブの県単補助が新設されたので、地元の要望に応じて対応していきます。
山口	教育・文教施設	・園児が少ないことを理由に他の園との統廃合をしないでほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校規模等適正化検討委員会から、平成20年末に答申を受け、平成21年5月20日までに区長会連合会総会、市P連評議員会において公表しました。 ・平成21年に移動教育委員会を地域別に幼稚園・保育園の保護者を対象として実施し、各地域の意見を伺いました。 ・平成21年度より「学校規模等適正化計画(仮称)」の策定に向け、各方面より意見を聴くことから始めていきます。
山口	福祉・医療	インフルエンザ(季節性)の予防接種の助成をしていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳以上6歳未満での発症阻止効果は、約30%前後とされているが他ははっきりしていません。また、1歳以上6歳未満の者に1回補助(高齢者と同額の2,700円)を考えると、諸経費、接種委託料は70%の接種率で12,700千円の財政負担となるので、実施は困難です。
坂下	産業振興	会社はいっぱいあるので、もっと雇用の機会を増やせないか。たとえ2時間でも3時間でも坂下で働くことができないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・奨励金などにより企業誘致や既存製造業の振興を進め雇用の場づくりを進めます。 ・Iターン・Uターン促進、地元就労意識の高揚や地元企業の良さを知ってもらうため学生市内企業見学や就職面接会を開催します。 ・無料職業紹介による地元企業と就職希望者のマッチングを強化する。

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
坂下	福祉・医療	これから先、坂下病院に産婦人科がほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・医師確保のために様々な機会に医師派遣の依頼・要望を行っています。 ・民間医療機関との相互協力協定の締結など医療体制の確保に努めています。 ・医師確保奨学資金等貸付制度に参画し、平成20年3月より奨学生の募集を開始しました。 ・坂下病院では、平成20年3月末をもって常勤の産婦人科医師が退職となり、週1回の婦人科の診療となりました。このため、今すぐに産婦人科を再開することは困難です。 ・産科医師・助産師確保のために今後も国・県・医局へ働きかける等の努力を続けます。
川上	教育・文教施設	・保育園に窓ガラスが多いので危険である。飛び散らないような対策をしてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・園児には裸足でなく上履きを使用するよう改めました。 ・平成20年に強化ガラス以外のガラスには、フィルムを張りました。
川上	福祉・医療	・デイサービスは金曜日までしか営業しないため、土曜・日曜に用事がある時は預ける場所がない。土曜・日曜に預けられる場所を充実してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜・日曜の営業について調査し、市内22事業所のうち、土曜・日曜と営業している事業所が9事業所、土曜日まで営業する事業所が7事業所あることが分かりました。 ・事業所は民間であり、採算の問題もあるが利用者要望、需要等を考慮し、土曜・日曜の営業について検討いただくよう働きかけていきます。
川上	子育て支援	かたらいの里が児童館のように気楽に立ち寄れる施設になればいいと思います。ぜひ子供に無料で開放していただければと思います。	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が立ち寄る施設になることは施設の利用の面からもよいと思われます。お母さん方またはお年寄りの見守りボランティアをお願いし、当面は集団指導室を利用して運営していくことがよいかと思われます。希望があればすぐに受け入れます。
川上	その他	ラウンジがありますがお風呂とプールの利用者のみ利用できる、お風呂やプールを利用しなくてもラウンジを利用できないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・有料のお客様と一般の方との混在した場合、有料の利用者はよく思わないのは当然と思われます。 したがって、有料のお客様が優先されるため実施しません。
川上	その他	子供がラウンジで勉強しているのを見たり、弁当を買ってきて、一日かたらいの里で遊んで行かれる方もいる。維持管理もあるし使用料を取るなど、変更してはどうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ラウンジの利用は風呂、プールの利用者限定します。風呂、プールの利用料金については福岡の施設と検討した結果条例改正をH22年度に目指します。
加子母	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・大型ゴミを日曜日に出せるようにしていただけないか。 ・土日でも、総合事務所で収集していただけないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住みよい環境づくり推進員加子母地区会議において、大型ゴミ等の収集方法について検討しました。(H21.1.7) ・庁用車庫を4台分空けて日曜収集に備えるよう、庁内で場所の確保・体制の整備案を策定しました。 ・第2・4日曜日に環境センターが受け付けていることなどを、一層PRします。 ・関係者との調整を実施します。(住みよい環境づくり推進員会議22.1.15、区長会22.1.25)調整の結果により意見がまとまれば日曜日に収集するよう計画します。(平成22年度から実施予定)

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
加子母	福祉・医療	家族みんなが予防接種(季節性インフルエンザ)を行うとよいが、自費のため経済的負担が大きい。65歳以上だけでなく、受験を控えた子供にも補助してほしい。	・市が費用を補助して実施する予防接種の優先順には、抵抗力の弱い者の発症、重症化を目的に行うことが望ましく、受験生に対する補助は考えていません。
加子母	福祉・医療	合併前は加子母で乳幼児の予防接種ができたが、現在は付知まで行かなければならない。子供の昼寝の時間と重なるので加子母でできないか。	・加子母地区の平成20年出生数は24人と少なく、適切な接種時期に予防接種を受けるには、付知地区と一緒に実施し接種機会を多くすることが望ましいと考えます。
付知	子育て支援	・付知の学童保育はぎりぎりの人数であり、学童保育を存続させたい。	・平成20年9月～10月にかけて、全学童保育所の実態調査を実施しました。・人数の変動の推移を見ながら対応の検討をしていきます。
付知	子育て支援	駅から離れた子どもの通学に補助をしていただきたい。北恵那交通(株)市所有の株券24,000株で1年間優待券が利用できる。名義変更を行い有効利用できないか。	・取締役が株式を譲渡(名義変更)して第三者に利益供与することは、会社の収入を減らす要因であり、会社経営者の一員として問題があります。 ・市の財産を一個人の利益のために活用する事は、公平性、公益性の面でも問題があり利用に応じられません。
福岡	福祉・医療	・支援センターの方で介護予防に取り組んでいる年3～4回しかやっていただけでない。月に1回お年寄りが集まっているが、週1回やりたい。 ・参加者にはワンコインで材料費をお願いしているが、場所代までは出せません。場所を貸していただきたい。	・いきがいサロン(市施設)での週1回の開催は、可能です。 ・また、他地区でのサロン開催場所は、区民会館等施設管理者へ利用できるよう総合事務所から協力の依頼を行いました。
福岡	その他	・消防署などの命を守る場所の職員が減らされている。 ・保育園の正規の先生が減っている。 ・人員整理をどのような考えでやっているのか。	・保育園の民営化、公立・私立のあり方について等の整備計画の決定に基づき、保育士の採用を行っていきます。
蛭川	生活安全	・小学校では夏休みに通学路を点検している。 ・蛭川は寒冷地であり、真冬に通学路を点検していただきたい。	・平成20年中に、点検の仕方、集約の仕方などを区長会、教育委員会(学校)、PTAが連携して行えるよう関係団体に説明および協力依頼をしました。 ・平成21年度から年間を通して改善要望の受付ができるようにしています。
蛭川	子育て支援	・乳幼児健診の蛭川地区での実施を希望する。	・蛭川地区での実施は、対象者の人数、医師の確保、費用等、効率的、効果的な実施の見地から、現行通り福岡で実施していきます。 ・少子化により参加者が減少した事業については、医師の確保、費用、効果的な実施の見地から実施します。今後も限られた予算、人材で拠点化に関係なく、市民の方が標準化されたサービスが受けられるよう見直しを行って行きます。

平成20年度(第4回)女性懇談会進捗状況

地区	分類	質問(簡易版)	実施事項・今後の計画
蛭川	福祉・医療	診療所2階の空いた部分を活用してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・診療所(医療)施設であり、診療所が行う健康管理事業や、国民健康保険での保健活動事業等の用途に使用が限られています。(国民健康保険法第72条(調整交付金等)の交付基準により、使用の用途が制限)。 ・平成21年8月から5か月、毎週水曜日に国保の保健活動事業(機能訓練・介護予防生活改善教室)で使用しています。平成22年度も夏頃から国保の保健活動事業を計画しています。
蛭川	防災	・火災発生時の防災無線で発生場所の詳細を広報できないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報をもとに不特定多数に広報できない。また第1通報での広報については場所が不確実な場合があるため、今後も火災現場の詳細は広報しません。 ・防災メールに、一般向けより詳細情報が送信可能な消防団員のくくりを構築し20年11月から運用開始しました。
蛭川	その他	・笠置山登山道恵那市側はしっかり整備されている。あまり整備しすぎると魅力が無くなるが、もう少し山道を整備してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年4月に発足した「ウォーキングの道づくり推進市民会議(なかつウオーク)」と協働し、市内各地のウォーキングコースの選定・整備を順次進めています。 ・自然や歴史・文化を活かした手作りによるウォーキングコース整備の検討を、引き続き「なかつウオーク」と連携を密にし推進します。コースが市全域に渡ることから、笠置山についても順次検討を進めていきます。
蛭川	福祉・医療	<ul style="list-style-type: none"> ・平成19年度までは、市の基本健診のほかに人間ドックにも助成があったが20年度は制度改正によりなくなった。従前の制度復活や健診項目にドックと同様な項目を設けることはできないか。 ・国保加入者以外の医療保険加入者に対しての市の助成制度はどうなっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では国保加入者と生活保護の方にメタボリックシンドロームに着目した健診を実施しています。限りある予算の中で保険料を被保険者に還元できるよう移行しました。 ・各種がん検診、B・C型肝炎ウイルス検査、結核検診等は、一般の方も対象としていますのでご利用ください。
蛭川	産業振興	高齢化した農家が広い農地の管理をシルバー人材センターに委託しているところがある。委託料の支払いは、中山間地直接支払制度からでしょうか。市の支払いでしょうか。	・蛭川は一協定で地区全域をカバーしており、制度は関係者に広く周知されています。